

2015年1月5日

石飛 修 会長・CEO 年頭あいさつ要旨

今年、2015年は、私たち住友化学にとって、開業から100年という節目の年にあたる。当社は、時代の変遷に応じて自らも変化し、技術革新を通じて、その時々々の社会の要請に応えることによって、発展を遂げてきた。改めてこの歴史に学び、皆で力を合わせて、さらなる成長と繁栄につながる新しい道を切り開いていきたい。

経済のグローバル化が進むにつれて、社会のニーズはますます多様化、複雑化するとともに、速度を上げて変化を続けている。そのニーズに、最も的確に、タイムリーに応えたものだけが勝者となるのが、現在、私たちが身を置いている競争だ。この競争の中で勝利を重ね、力強く成長を続けていくためには、過去の経験や知識に基づく先入観を捨て、顧客や社会の声に熱心に耳を傾け、「世の中の人々は何を本当に必要とし、何を本当に求めているのか」を常に問い続けることが不可欠だ。その上で、既成概念や旧習にとらわれることなく、全く新しい取り組みを立案、実行し、試行錯誤を重ねていく。こうしたプロセスを、失敗を恐れずに続けることによってこそ、世の中の激しい変化の中から、新しい成長につながる真のチャンスを見いだすことができる。

改良を積み重ねる努力はこれからも必要だが、昨日と同じことをやっているだけでは、私たちが追い求めている新しい成長のチャンスを手に入れることはできない。新しい発想で、新しい取り組みに挑戦し、「不連続なイノベーション」を起こしていきたい。イノベーションの担い手は、グループの一人ひとりだ。互いに知恵を出し合い、社外とのネットワークも活用しながら、潜在力を最大限に発揮してほしい。それを実現するためにも、グループ全体でダイバーシティの促進に一層注力し、社員全員が多様な価値観やものの見方を受け入れながら、生き生きと働くことができる環境をつくっていく。

次の100年も事業を通じて社会の発展に貢献し力強い成長を実現する、という決意を胸に、ぜひ、皆で一丸となって、逞しく、大胆に、変革を進めていこう。

以上